



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒

さきやまようしょう
崎山用彰

発行者：校長

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→

10/6(月) 台湾給食メニュー②

台湾給食の感想



10/6(月)、羽地芳子さんを招き行った「台湾給食メニュー②」ですが、その時の感想を各学級の代表にまとめてもらいました。早速、紹介していきます。

☆砂川心希(3年A組)

薬味っぽい味がして、台湾の家庭の味を知ることができました。鶏肉飯(ジーローファン)は私の好きな味だったので、とても美味しくいただくことができました。

☆竹下璃子(2年A組)

台湾の料理は、宮古島(日本)と違う味で、台湾らしい味だと感じました。鶏肉飯(ジーローファン)は少し辛くて美味しかったし、酸辣湯(サンラータン)は酸っぱい煮物みたいな感じで、台湾炒米粉(タイワンチャオミーフェン)は、日本で言うそうめんみたいな感じでした！

☆下地瑛太・友利伸之介・友利翠月・上地詠翔

(2年B組)

海外の料理ならではの独特的な風味で新鮮でした。どの料理も美味しい、また食べたいと思いました。次は台湾の麺料理を食べてみたいと思いました。



☆丸田青葉(1年A組)

日本の味とは違う台湾の味付けが新鮮で、まるで本当に台湾に行って食べている感覚も味わいました。給食ではチリバウダーや豆板醤(トウバンジャン)など、あまり聞いたことのない香辛料が入っていて、日本との違いを楽しむことができました。

☆仲地愛良(1年B組)

台湾の家庭料理を初めて食べて、まず、独特な匂いに驚きました。日本の料理には感じなかった匂いや、食材との合わせ方に「とても国でも、こんなに食文化が違うのか」と、台湾への興味がわきました。私も台湾国際交流に参加した先輩方のように、台湾や異国に行き、様々な文化を学んでいきたいと強く感じました。

日台友好



台灣永遠的朋友

台湾給食の感想を寄せていただき、ありがとうございました。

次回「台湾給食メニュー③」は、3学期になります。皆さんも知っているように、給食は低予算で栄養価の高いものを提供しなければなりません(そこは、栄養士 武井さんの腕の見せ所です)。皆さん期待して待ちましょう。



◎蛇足ですが、「宮古島市の二十歳を祝うサプライズデザート」の取材でも下地中学校が掲載されましたね！

台湾新聞
プラスの力になる
台湾と日本の架け橋 日本語と北京語の両方で読める台湾新聞

ホーム > 中文報導 > 下地中學舉辦「臺灣交流午餐...
中文報導 日台交流

下地中學舉辦「臺灣交流午餐」以美食促進國際理解

2025年10月9日



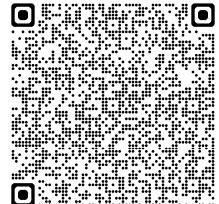
「臺灣交流午餐」活動提供的臺灣家庭料理—雞肉飯、臺灣炒米粉、酸辣湯

[Facebook](#) [Line](#) [Twitter](#)

【沖繩訊】下地中學於6日舉辦了「臺灣交流午餐」活動。當天提供了三道臺灣家庭料理——雞肉飯（雞肉飯）、臺灣炒米粉、酸辣湯，共為學生與教職員工準備了140份。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、今回の「台湾給食メニュー」について、「台湾新聞」にも掲載されておりました。その記事の一部を紹介します。

<https://taiwannews.jp>



下地中学校が食を通じた国際理解促進のため「台湾交流ランチ」を開催

2025年10月9日



「台湾交流ランチ」イベントで提供される台湾の家庭料理 - チキンライス、台湾チャーハン、酸っぱいスープ

[Facebook](#) [Line](#) [Twitter](#)

【沖縄ニュース】下地中学校は6日、「台湾交流ランチ」イベントを開催しました。この日は、チキンライス(チキンライス)、台湾チャーハン、酸っぱいスープの3つの台湾家庭料理が提供され、学生と教職員のために合計140人分が用意されました。



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒

さきやまようしょう
崎山用彰

発行者：校長

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→

10月の生活目標「読書で自己を高めよう」

池井戸潤さん 『俺たちの箱根駅伝』

10月に入り、朝夕は過ごしやすくなってきました。今月の生活目標「読書で自己を高めよう」は意識できていますか？

今回は地区駅伝も近いので、みだしの「池井戸潤さん『俺たちの箱根駅伝』」を紹介します。



池井戸潤さんの著書『俺たちの箱根駅伝』は、箱根駅伝本戦への夢破れた大学生たちが、選抜チームとして再び栄光を目指す熱い青春小説です。予選落ちの悔しさを抱え、一度はバラバラになった選手たち。しかし、寄せ集めのチームで練習を重ねるうちに、彼らの間には確かな絆が芽生えてきます。物語は選手の成長だけでなく、その姿を視聴者に届けようと奮闘するテレビ局スタッフのドラマも描き出し、「伝えること」の情熱と葛藤にも光を当てます。走る意味を見失い迷う者、仲間との衝突に苦しむ者、そして己の限界に挑む者——。

それぞれが弱さと向き合い、ひたむきに前へ進む姿が胸を打ちます。「青葉のラストランに涙した」「走る人も撮る人も、みんなが主役だった」という読者の声に象徴されるように、登場人物一人ひとりのドラマに心が震えるはずです。困難に立ち向かうその姿は、宮古島の言葉“アララガマ魂”にも通じるものがあります。部活動や進路に悩む皆さんに、明日への勇気を与えてくれる一冊だと思います。



勤労生産体験活動に向けて

地域の方の協力で学校農園の整備をしていただきました

皆さんご存じの通り、下地中学校では「花いっぱいプロジェクト」を推進しています。その一つに、「給食センター裏の学校農園の整備」があります。



これまで荒れ放題だった学校農園の整備をしていた方を探していましたところ、川平泰士（カヒタシ）さんがきれいに整備してくれました（←左の画像）。

これからどんな作物を育てるのか「勤労生産体験活動の充実」に期待します！

10／12（日）沖縄タイムスの「フラビ～」に、気になる記事が掲載されていたので紹介します。

ニュース なぜなに

子どもの幸福度調査

体は優等生 でも心は?

ユニセフ調査 14位

このくわんじどうきさん
国連児童基金(ユニセフ)は、先進
・新興国43カ国に住む子どもの「幸福
度」を調査した報告書を公表しまし
た。調査では子どもが体も心も元気
で幸せかどうかを比べました。日本
は全体の14位で、前回(2020年)の20
位より少し良くなりました。

「身体的な健康度」は前回に続いて
1位でした。日本は子どもが死ぬ割合
が最も低いことや、太りすぎの子ど
もが少ないためです。

ただ「精神的な健康度」は32位（前回37位）と順位は下の方です。自殺率が高いことがえいきょうしています。日本の若者の自殺率は4番目に高かったそうです。体の健康は優等生でも、心の健康は下位グループにいるという結果です。

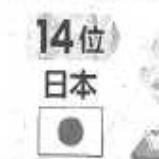
たいしょう　けいきょうようりょくかいはつ　き　こう
調査の対象は経済協力開発機構
(OECD) や欧州連合(EU)に
加盟する国です。「幸福度」は「精神的健康度」「身体的な健康度」「学力・社会的スキル」の三つで比べ、順位を付けます。この調査での学力とは読解力と数学の能力で、社会的スキルとはすぐ友達をつくれるといった力のことですが、日本は12位(前回27位)でした。

報告書は、先進国では新型コロナウ

子どもの幸福度に関する 日本の調査結果

	2020年 公表順位	25年 公表順位
精神的健康度	37位	32位
身体的健康度	1位	1位
学力・社会的スキル	27位	12位
総合	20位	14位

参考文献



りゅうこう がくぶどう せい
イルスの流行で、子どもの学業の成
績や精神的・身体的な健康度がいちじ
せき ていか してき
るしく低下したと指摘しました。また、
いま かんせんじょう せんそう ふんそう
今の子どもは感染症、戦争や紛争、
いじょう きしょう みよ せかい せい
異常気象に見舞われている世界で成
ちょう かのこく あいじゆく ひつよう
長せざるをえず、各国の対策が必要

A black and white photograph of Linda Greenhouse, Associate Justice of the Supreme Court. She is seated at a desk, wearing glasses and a dark jacket over a light-colored shirt. A microphone is positioned in front of her, and some papers are visible on the desk. The background shows a courtroom setting with other people.

セラミックセル製薬
（株）東京

だとしました。

そうこう
総合的な「幸福度」が最も高かったのはオランダです。2位がデンマーク、3位がフランスでした。データが十分に集まらなかったアメリカなど7カ国をのぞく36カ国で最下位はチリでした。



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

さきやまようじょう
崎山用彰

発行者：校長

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→

10/25(土)「俺たちの地区駅伝」

第55回男子 第42回女子 全宮古中学校駅伝競走大会

10月25日(土)は、上野陸上競技場付設周回コースで「第55回男子 第42回女子 全宮古中学校駅伝競走大会」が行われます。

まずは、生徒会作成のポスターを紹介します。



次に、男子メンバー（11名）を紹介します。

【3年】友利謙心、友利海陸、川満勇起仁、
上地琉斗、日比野貫太、池田優盛、
砂川愛虎（マネージャー）

【2年】饒平名清志郎、池城球斗、根間陽好、
石嶺元隆

【学校教育目標】

【知】自ら学ぶ意欲を持つ生徒

【徳】豊かな心を持つ生徒

【体】健康でねばり強い生徒

そして、女子メンバー（9名）を紹介します。

【3年】川満月乃、仲里愛心

【2年】竹下璃子、長間結愛、

【1年】安良城琉杏、根間莉々香、伊敷怜音、
仲里優花、砂川愛良（マネージャー）

監督は、男子：徳嶺浩明先生、女子：与儀勉先生が務めます。

地区駅伝のコースは次の通りです。

**上野体育館周辺周回コースにて
中学校駅伝競走大会実施中
安全運転のご協力をお願いします。**



**地元の中学生が頑張ってます!!
安全運転でのご声援をよろしくお願いします☆**

迂回路の案は右記のQRコード
をご覧ください。



いつも安全運転ありがとうございます♪



☆前回の「となん」で紹介した本「俺たちの箱根駅伝（池井戸潤・著）」は、読みましたか？「俺たちの地区駅伝」も、多くの応援で選手の背中を押し、県大会出場を後押ししましょう！ワイド下中！

10月17日は何の日?

「沖縄そばの日」AI回答 (YAHOO!JAPAN)

みだしのとおり「10月17日は『沖縄そばの日』」でした。給食でも「沖縄そば」が提供されましたね。画像はこちら。



次は、「沖縄そばの日」でYAHOO検索した際のAI回答を紹介します(YAHOO!JAPAN)。

毎年10月17日は「沖縄そばの日」です。

これは1978年10月17日に沖縄そばが「そば」という名称を正式に使用できると認められたことを記念して制定されました。

沖縄そばの日の由来は以下の通りです。

○名称使用の危機 1976年、公正取引委員会は、そば粉を30%以上使用した麺のみを「そば」と呼ぶという基準を設けました。しかし、沖縄そばは小麦粉を主原料としているため、この基準に当てはまらず、「そば」の名称が使えなくなる危機に直面しました。

○沖縄生麺協同組合の交渉 沖縄の食文化を守るために、沖縄生麺協同組合が公正取引委員会に対し粘り強く交渉を行いました。

○名称の承認 その結果、1978年10月17

日に「本場沖縄そば」という名称の使用が特例として認められました。

○記念日の制定 この歴史的な出来事と、沖縄そばを愛する人々の情熱と努力を称え、1997年に「沖縄そばの日」が制定されました。

沖縄そばは、中国から琉球王国に伝わった汁そばがルーツとされ、戦後に庶民の味として定着しました。豚だしと鰯だしをブレンドしたスープに、小麦粉で作られた太めの麺が特徴で、三枚肉やソーキなどがトッピングされます。

各家庭で「沖縄そば」を食べる頻度はどうですか? 「週に1回」「月に2~3回」「2ヶ月に1回」など、様々だと思います(我が家は「月に2~3回」です)。琉球新報では「沖縄そばの日」に因んで、SNSなどをを使ったアンケートをしたそうです(回答者234人)。それがこちらの記事です。

沖縄そば、平均は「月に3.47回」 多いのは…かつおだし派?豚骨派?麺の好みは? 「沖縄そばの日」アンケート

公開日時 2024年10月17日 05:00 更新日時 2024年10月17日 07:43



#OKINAWAFOOD #沖縄そば #沖縄そばの日 #沖縄経済ニュース



イメージ

この記事を書いた人 ▶ 琉球日本

10月17日の「沖縄そばの日」を前に琉球新報はSNSなどを使って沖縄そばに関するアンケートをした。回答を寄せた234人のうち、月に一度以上、沖縄そばを食べると回答した194人を対象に頻度を集計したところ、月平均で3・47回食べているとの結果が出た。



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒



発行者：校長 崎山用彰

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→



10月20日(月)～11月10日(月)は

「校内読書旬間」です

10月20日(月)～11月10日(月)は、「校内読書旬間」です。ねらいは、次の通り。

- 生徒が読書への興味を示し、多くの本に出会う機会をつくる。
- 楽しみながら行事に参加することにより、本を読む意欲を高め、読書の習慣化を図る。

【道徳内容項目】A-5 真理の探究・創造

取組内容は2つあります。

(1) 学年対抗団結読書

1冊借りると、1つのピースを貼ることができて、全てのピースを貼ると一枚の写真が完成する。1番最初に完成できた学年には、0冊の人以外の全員に賞品をプレゼント。学年の人数差については、ピースの枚数で調整をする。



(2) 読書クイズ

文化図書専門委員会が、給食時間に校内放送で本に関するクイズを出題する。



☆学年団結読書の優勝は、2学年でしたね！読書旬間の取り組みを通して、「読書の秋」を満喫しましょう！

「ミニ移動図書館」で出会った本

汐見夏衛(しおみなつえ)著 「あの夏のキミを探して」

読書旬間に関連して、私が最近、ミニ移動図書館で出会った一冊「あの夏のキミを探して（汐見 夏衛著）」を紹介したいと思います。

今年は「戦後80年」です。そこで、中学生の皆さんにぜひ読んでほしい一冊があります。

それが、汐見夏衛さん著「あの夏のキミを探して」です。

この物語の主人公は、中学1年生の陽和(ひより)。ある出来事がきっかけで学校に行けなくなった彼女は、夏休みに祖父母の家へと向かい、裏山で不思議な少女・キミちゃんと出会います。キミもまた陽和と同じ年頃の少女ですが、実は彼女は80年前、戦時中を生きていた存在だったのです。

現代の悩みを抱える陽和と、戦争という過酷な時代を生きたキミ。二人の少女が心を通わせていく過程は、読者の心に深く響きます。

読者からは「生きていることは当たり前ではないと気づかされた」「戦争を知らない世代こそ読むべき作品」といった声が寄せられています。また、「文字が大きくて読みやすく、小学生でも手に取りやすい」「感動して涙が出た」といった感想もあり、読書が苦手な人にもおすすめです。

この作品は、過去と現在をつなぐファンタジー要素を含みながらも、命の尊さや人とのつながりの大切さをやさしく、丁寧に描いています。戦争をテーマにしながらも、重すぎず、心にじんわりと染みるような読後感が残ります。



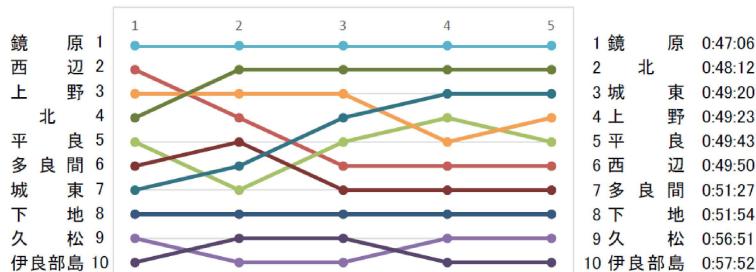
中学生という多感な時期にこそ、陽和とキミの物語は大きな意味を持つはずです。自分の悩みや不安と向き合いながら、誰かを思う気持ち、そして「生きること」について考えるきっかけになるでしょう。ぜひ、この夏、あなた自身の「キミ」を探してみませんか？

10月25日(土)「俺たちの地区駅伝」

第55回男子 第42回女子 全宮古中学校駅伝競走大会

第42回女子全宮古中学校駅伝競走大会順位推移表

2025/10/25



第55回男子全宮古中学校駅伝競走大会順位推移表

1 北	1	2 下	2	3 地	3	4 久	4	5 松	5	6 良	6
2 地	2	3 久	3	4 良	4	5 松	5	6 良	6	7 道	7
3 久	3	4 良	4	5 松	5	6 良	6	7 道	7	8 平	8
4 良	4	5 松	5	6 良	6	7 道	7	8 平	8	9 城	9
5 松	5	6 良	6	7 道	7	8 平	8	9 城	9	10 镜	10

5区(3km)は友利海陸さん。11'15"のタイムで区間5位(通過順位2位)。6区(4km)は川満勇起仁さん。12'17"のタイムで区間9位。最終結果は1:04'14"のタイムで4位という結果でした(2年連続の県大会出場権を死守することができました)!

男女ともに「闘志躍動」し、限界にチャレンジできました。男子は県大会(久米島大会)出場になります。宮古地区1位を目指し、練習に取り組んでください。お疲れ様でした。



10月25日(土)

第24回宮古地区管打楽器コンテスト 「アンサンブル部門」

地区駅伝の熱が冷めない同日午後、みだしの「第24回宮古地区管打楽器コンテスト『アンサンブル部門』」が未来創造センター多目的ホールを会場に開催されました。



本校吹奏楽部は「金管部門」と「木管部門」2部門にそれぞれエントリーしました。



結果は、「金管部門」「木管部門」とともに「銀賞」でした。

次は「金賞」を目指して日々の練習を積み重ねていきましょう。頑張った吹奏楽部の皆さんに、拍手!



- 校内、校外行事へ意欲的に
- 参加しよう
- 自分に合ったスポーツをし
- よう

心と身体を
磨こう

「十一月の生活目標」の確認
をします。

☆週末から十一月(霜月)に入ります。



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒



発行者：校長 崎山用彰

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→

10月30日は、沖縄県の記念日

「世界のウチナーンチュの日」

10.30 世界のウチナーンチュの日
WORLD UCHINANCHU DAY

みだしのとおり10月30日は、「世界のウチナーンチュの日」です。沖縄県の記念日であるこの日は、沖縄県系2世の比嘉アンドレスさん（アルゼンチン出身）と、沖縄県系3世の伊佐正アンドレスさん（ペルー出身）が発案し、2人の働きかけにより、2016年（平成28年）10月30日、「第6回世界のウチナーンチュ大会」の閉会式において、当時の大会実行委員長である沖縄県知事の翁長雄志氏より10月30日を「世界のウチナーンチュの日」として制定することが宣言されたそうです。

ここからは「Wikipedia」で調べた記事をもとに紹介します。

「世界のウチナーンチュの日『概要』」

沖縄からの海外移民は、1899年のハワイに上陸した26人から始まった。戦争が激化する1938年までに、ペルー、ブラジル、フィリピンへ移民が。この頃、ソテツ地獄に代表される、経済困難が沖縄で起きたが、その度に海外に移民した県系人からの経済援助が行われた。例えば、1929年の世界恐慌時には、海外から沖縄への送金額が県歳入額の66.4%にのぼった。

第二次世界大戦後は、琉球政府の移民推奨政策により、1948年にアルゼンチンへの移民、ボリビアへの移民（オキナワ移住地）、ブラジルへの移民が行われた。2018年現在、約41万人の沖縄県系人が生活している。1990年、沖縄県知事であった西銘順治の



ときに、第1回世界のウチナーンチュ大会が開催された。以後、ほぼ5年ごとに世界のウチナーンチュ大会が開催され、海外に暮らす沖縄県系人が集まるイベントとして定着した。沖縄県は、海外の沖縄県系人によるウチナーネットワークを継承し、発展させていきたいという願いを込め、第6回世界のウチナーンチュ大会閉会式の日を「世界のウチナーンチュの日」として制定した。

沖縄県や県内の市町村では、世界のウチナーンチュの日に様々なイベントを開催している。



「世界のウチナーンチュ大会の『基本方針』」は、
 ① 世界のウチナーンチュの交流を通して、ウチナーネットワークを発展させ、次世代へ継承する。
 ② 沖縄独自のソフトパワーへの理解を深め、国内外へ発信する。
 ③ 万国津梁の精神を次世代へ継承し、海外への飛躍を促進する。

とありました。海外における沖縄アイデンティティは、主に県人会などの伝統芸能や三線、空手、その他の様々な文化活動を通して次世代へと継承されていることに鑑み、第6回大会では、沖縄独自の文化や風土、歴史、いわゆるソフトパワーの魅力を県民が再認識するとともに、移民の歴史やウチナーネットワークの重要性とその拡大、発展に大会が果たしてきた役割について、広く県民へアピールできる取組を推進した、ということです。 WUNより引用 (<https://wun.jp/wuf>)

第7回については、今のところ未定だということですが、私たちも関わることができるといいですね。



10月31日(金)は、みだしの「第31回宮古地区中学校総合文化祭『舞台の部』」が、マティダ市民劇場で開催されました。今年の文化祭テーマは「**未来へつなぐ 私たちの文化のカタチ**」(伊良部島中3年:下地煌菜さんの作品)、画像のポスターは、西辺中3年:前泊碧桜さんの作品です。



下地中学校は午後の部に割り当てられたので、全校生徒で参加しました。舞台の幕開け・三線演奏「豊年の歌・なりやまあやぐ」と、6番目の宮古方言(民謡)「咲田川」には、民謡教室に通う6名が出演しました。メンバーは3年生から太田虎汰郎さんのお名前、1年生から安良

城琉杏さん、上地樹奈さん、津波璃音さん、垣花怜那さん、村吉にこりさんの5名です。大舞台に臆せず堂々と演奏を披露していました。



8番目には2・3年生男子の精銳メンバーによる郷土芸能「與那霸のヨンシー」が披露されました。



「ヨンシー、ヨンシー」のかけ声も勇ましく、画像からも躍動感が伝わってきますね。鑑賞していた皆さんも、手拍子をして盛り上がる場面も見られました。

さて、明日11月8日(土)、明後日11月9日(日)は、「展示の部」が未来創造センター研修棟を会場に開催されます。下地中学校はもちろん、他校の素晴らしい作品も鑑賞してみましょう。





となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒

さきやま ようじょう
崎山 用彰

発行者：校長

QRコード
☆「QRコード」はデンソーウェーブの
登録商標です（下地中学校HPへ）

11月8日(土)・9日(日)

第31回宮古地区中学校 総合文化祭(展示の部)



前回も紹介した中文連についてです。今年のテーマは「**未来へつなぐ私たちの文化のかたち**」(伊良部島中3年：下地煌菜さんの作品)、ポスターは、西辺中3年：前泊碧桜さんの作品でしたね。

前回は「舞台の部」を紹介しました。今回は11月8日(土)・9日(日)に、未来創造センター研修棟で開催された「展示の部」についてです。

(画像では見づらいのですが) 下地中学校の展示物は国語科の書道や作文、詩・俳句・短歌、美術科のポスターなど、所狭しと作品が並べられていました。

他校は総合的な学習の時間で取り組んだプロジェクト研究や、理科の自由研究、技術科や家庭科で仕上げた成果物などの展示があり、とても興味深かったです。



10月26日(日) 宮古新報掲載

宮古新報文芸「俳句」 に多くの作品が入賞!



文化の花が咲き乱れる秋のある日に、みだしの「宮古新報文芸『俳句』(10月26日(日)発行の宮古新報掲載)」に下地中から出品した作品が多くが入賞を果たしました！惜しくも「特選」を逃したものの、特選に次ぐ「佳作」に5作品が入賞しました(中学生「佳作」10作品のうちの5作品って、すごいことですよね)。では、「佳作」入賞5作品を紹介します(新聞掲載順)。

☆フルートの音乗せそよぐ 下地中一年 仲地 愛良	☆十五夜に食べる 下地中二年 羽地 愛美	☆ひらひらと池の真ん中 下地中二年 川満 鈴乃	☆ふきやぎは母の味 下地中二年 天太
★銀杏の葉 下地中二年 淳鑑 天太	★黄赤色 下地中二年 竹下 璃子	★ひらひらと池の真ん中 下地中二年 川満 鈴乃	★ふきやぎは母の味 下地中二年 天太
★飛行機のように飛んでゆく 下地中二年 淳鑑 天太	★馥郁とした金木犀 下地中二年 竹下 璃子	★蜻蛉かな 下地中二年 川満 鈴乃	★秋の風 下地中二年 天太
★いちょうの葉 下地中二年 淳鑑 天太	★ふくいく 下地中二年 竹下 璃子	★とんぼ 下地中二年 川満 鈴乃	★フルートの音乗せそよぐ 下地中一年 仲地 愛良
★かあいろ 下地中二年 竹下 璃子	★かわい 下地中二年 川満 鈴乃	★かわい 下地中二年 川満 鈴乃	★かわい 下地中二年 川満 鈴乃

学校ごとの特色ある取り組みが見られたので、下地中学校なら「台湾国際交流」や「強歩大会」のPRができたらいいなと思いました。

※いくつかの漢字には読み仮名を入れました。次のページ(58号②)に「入選」作品を紹介していきます。

宮古新報文芸「俳句」 に多くの作品が入賞!

記事の続き



俳句入賞作品は、続いて「入選」した8作品を紹介します（2年生6名、3年生2名の入賞でした）。

ところで秋刀魚の値段って、今年は安くなっていますか？

◎ 紅葉狩り
山路に響く笑い声



◎ 「紅葉狩り」と「友と笑い声」、「山の道」と三つに切れ切れになっています。少し言葉を続けて流れるようにしてみましょう。

◎ 紅葉狩り

友と笑い声 山の道

下地中三年 波平 真成

* 入選(こうすれば佳作) *

波紋広がる秋の海

下地中三年 永井 隆誠

◎ 雲見れば

色づく葉っぱが物語る
ススキかな

下地中二年 平良 秀虎

◎ ゆらゆらと風にふれる

下地中二年 松川 藍丸

◎ 金木犀

骨が挟まる秋刀魚かな

◎ お月見や
餅つくうさぎ夢の中

下地中二年 藤原 琉太郎

◎ 鯿雲薄い青空
タカが飛ぶ

下地中二年 友利 伸之介
心和

◎ 晴れた日の帰り道には
うろこ雲

下地中二年 前泊 心和



3年生は来週「修学旅行」で九州地方に3泊4日の旅に出ます。気温の予報では、宮古島の真冬以上の寒さらしいです（真成さんの俳句の言葉「紅葉狩り」ができそうですね）。

修学旅行テーマ「1分1秒を一生の思い出の宝物に」が達成できるよう、九州独特の文化や歴史、風土などを見て、学んできましょ！

※最近話題の「クマ」は、九州地方では絶滅したらしいですよ（熊本県にはゆるキャラ「くまモン」ならいますけど……）。



【下地中学校卒業生からの寄付】



☆10/29(水)

45期卒業生

※画像の皆さんのが来校しました。特にユニークな衣装(ピエロ)の方が実行委員長でいらっしゃいました。

☆11/2(日) 33期「還暦」卒業生

☆11/4(火) 23期「古稀」卒業生

下地中学校卒業生の皆さんから

寄付金の贈呈がありました

(新聞報道でもご存じのことと思いますが) みだしの通り、先月末から今月初めにかけて、本校卒業生からの寄付金の贈呈がありましたので、報告いたします。

寄付に関連して、現在3台ある学校車のうち、女子駅伝部が使用していたトヨタノアは、「ふるさと納税」による寄付で購入されたものです。こうした皆さんの善意により、学校が豊かになっていくんですね。そして右の画像は、下地地区体育協会が男子駅伝部に激励金を贈呈したときのものです。

地域の皆さん的心強い支えもありますので、頑張りましょう！





となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**



【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒

発行者：校長 さきやま ようじょう 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェーブの
登録商標です（下地中学校HPへ）

11月10日(月) 石川直樹さんを招いて

「未来講話」

11月10日(月)の5・6校時、体育館を会場に「未来講話」を実施しました。今回の講師は、写真家・登山家の石川直樹さんです。太田虎汰郎さんが行った講師紹介を載せます。



「石川直樹」さんは、世界を舞台に活躍する写真家・登山家です。

10代の頃から世界を旅し、22歳の4月から12月の9ヶ月かけて北極から南極まで人力で移動する「ポール・トウ・ポール」に参加。また当時世界最年少記録となる世界七大陸の最高峰登頂を23歳で達成しました。

現在は、人類学・民俗学などの領域に関心を持ち、辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、写真展や書籍を発表し続けており、数々の写真賞や文化賞を受賞し、2024年には紺綬褒章を受章しています。

旅を通して感じたことを、自分の言葉と写真で表現し続けている方で、今日は世界を冒険し、見て感じたことなどを話していただきますので、今後の自分の生き方について真剣に考える機会にしましょう。

講話は、まず「東京生まれ」「妻が宮古島出身」「デジカメとブロード規格の古いカメラの両方を使っている」「今年出版した本『最後の山』紹介」「中学での一人旅（坂本龍馬をたどる高知県の旅）」「高校でシンガポールに行くと嘘ついて訪れたインド・ネパールの旅」



う間の80分でした。

ここで、質疑応答でのやりとりを紹介します。

Q1(2A 上地詠翔さん):スノーボーダーマルコさんは、2度目のエベレスト頂上からのスノーボードチャレンジに失敗したと言つてましたが、その後どうなりましたか？



A1:マルコさんはレジェンドスノーボーダーで地元で有名な方。2回目はボードを担いでエベレストを登頂し、1回目とは別ルートでのチャレンジをしたが、行方不明になってしまった。僕は今でも彼のことをリスペクトしている。

Q2(3A 日比野貴太さん):富士山に登ったことはありますか？

A2:富士山は、トレーニングも兼ねて夏や冬に30回以上は登っている。

続きは、59号②へ……

石川直樹さんを招いて 「未来講話」

記事の続き

*質疑応答の続きです。



Q3(与儀勉先生):23歳の時にエベレストに登頂したそうですが、その際に、苦労した点はありますか？

A3:当時は円高で、物価

が安く、1泊100円の宿もあったほどだった。冒険に憧れたのは、植村直己さんの本を読んでいたから。「英語力」や「キャンプスキル」をしっかり身に付けてから、本格的な登山に挑んだ。

Q4(渡久知翔太先生):中学2年生の頃から一人旅に出たり、高校で海外を訪れたりしていて、周囲の反応はどうだったんですか？

A4:親の理解はあったので、親には伝えたが、友人や先生方には内緒にしていた。その理由は、周囲の人が僕の趣味を理解するとは思えなかったので話さなかった。



Q5(1A丸田青葉さん):お気に入りの写真はありますか？

A5:デジカメよりも「アナログカメラ」が好きで、フィルム写真をスキャンしてデジタル化しているものがほとんど。30冊ほど写真集を出している(何か1枚とは選べない)。

Q6(1B仲地愛良さん):中学2年の一人旅で、親に反対されても実行したのはなぜですか？

A6:「どうせ言っても聞かないだろう」と親は理解していたのだと思う。「JR青春18切符(2000円で終日乗り放題)」

を使って高知まで行った。さすがに高校2年のインドネパールの旅は、「もっと治安のいいシンガポールあたりにしたら」と、反対された。だから嘘をついて旅をした。冒険や探検の本を読んで憧れていたこともあったので。



もっといろいろ質問をしたかったのですが、最後に講師の石川直樹さんに向けて「お礼の言葉」を、日比野貴太さんが「石川直樹さんの『自分のやりたい事をやり遂げる生き方』が印象に残りました。私たちは来週、3年生は修学旅行、2年生は職場体験等を控えていて、今日、石川直樹さんから学んだことが少しでも生かせるように頑張りたいと思いました。今日は、ありがとうございました。」と述べていました。☆一番下の画像は、全校生徒と一緒に撮影したものです。石川直樹さん、ありがとうございました。

☆私は、石川直樹さんの「憧れていた旅の途中で命が尽きても……」という生き方は、冒険家の植村直己さんのことも想起させますが、私は、3年生が国語で学んでいる「『おくのほそ道』松尾芭蕉さんの生き方」にも通じるものがあると感じました。芭蕉辞世の句「旅に病んで夢は枯野をかけ廻る」を思い出しました。

